



塩と暮らしを結ぶ運動（暮らしお）正会員の日本特殊製法塩協会は、2024年8月25日（日）、こどもの国（神奈川県横浜市）で開催された「なつまつり」にブース出展しました。

当日、こどもの国の「平成記念館」には、日本特殊製法塩協会をはじめとする9つのブースが出展し、各種のイベントが実施されました。日本特殊製法塩協会のブースでは、塩飴のつかみどり、輪投げと、同協会の会員各社の塩商品のサンプリングが行われました。

なつまつりの会場は屋根の下ではありましたが、時節柄、ブースには、暮らしおの熱中症対策のポスターを掲示し、熱中症への注意を呼びかけました。また、つかみどりの塩飴とは別に暮らしおの塩タブレット、暮らしおのウチワも配布して、熱中症対策に役立てていただきました。

夏休みの終わりも近い週末ということで、「なつまつり」全体では1,000名を超える来場がありました。日本特殊製法塩協会のブースでも、多くのお子様にと塩飴のつかみどりや輪投げを楽しんでいただき、イベント終了時間よりも前に塩飴や、塩商品のサンプルがなくなるという盛況振りでした。

塩のサンプリングでは、保護者の方に、色々な種類の塩があることを改めて実感していただけたのではないのでしょうか。そして塩飴や塩タブレットにより、熱中症対策に塩が欠かせないことも、改めて知っていただけたことと思います。

